

2018年1月15日

各 位

会 社 名 宇部エクシモ株式会社
本社所在地 東京都中央区日本橋富沢町9番19号
問 合 せ 先 総務部長 多 田 厚 美
TEL 03-6667-2411

『ツインコーン®』の自動車部品用途への採用について

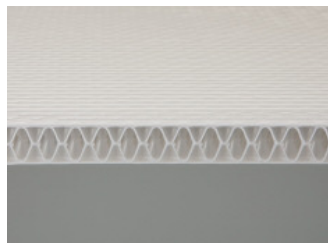
宇部エクシモ株式会社（社長：小塚健次）の販売する独自開発4層構造のポリプロピレン製中空構造板「ツインコーン®」の自動車部品用途での採用が拡大している。

4層中空構造板「ツインコーン®」は円錐台形状の突起物が千鳥格子に配置された2枚のポリプロピレン製プラスチックシートを、突起物の先端同士で溶着させて中間体とし、さらに各々の表面に面材を貼り合せた独自形状の4層の中空ハニカム構造板である。

「ツインコーン®」は他社製中空構造板と比較して、前述の中間体と面材の組み合わせに自由度があるため、必要な曲げ剛性や圧縮強度を保持しながら軽量化を図ることが可能である。特に9mm厚、980g/m²の超軽量タイプは厚さ8mm以上の中空構造板として、過去に例のない軽さで自動車の軽量化に貢献できる。また、ライン上で両面に不織布を貼ることも可能で、意匠性にも優れることから軽自動車や電気自動車のラゲッジボードの採用が拡大している。2010年より現在までに6車種に搭載されており、最近では2017年秋発売の電気自動車にも採用されている。

ツインコーンは、9、12mm厚品の他、曲げ剛性をアップさせた20mm厚品を取り揃え、また派生品種として、厚さ5mmの3層中空構造板「シングルコーン®」もラインアップしている。厚さや強度にバリエーションを持たせることで、顧客の様々なニーズに対応可能な体制を敷いている。

ラゲッジボード以外の自動車内装部品での更なる拡販を目指し、2020年度には4億5千万円の売上を見込む。



「ツインコーン®」断面写真



使用例：ラゲッジボード

本製品は、「第8回クルマの軽量化技術展（会期：2017年1月17日～19日、会場：東京ビッグサイト）」に出展いたします。